



kakeruyume
武蔵野市立第五小学校
学校だより 5月号
令和8年5月1日

80年の歴史とともに

校長 鈴木 健太郎

新学期が始まり1か月、休み時間に多くの子どもたちが校庭に出て遊ぶ、活気あふれる姿をうれしく感じます。この写真は、4月16日に行った「1年生を迎える会」の様子です。1年生はさっそく2～5年生の前で、元気な歌声とダンスを披露してくれました。登校時は6年生が支度の手伝いをしてくれていて、なかよしのお兄さん・お姉さんができ、廊下ですれ違うときに手を振ってくれる1年生の姿に、6年生も笑顔になっています。異学年交流は、今の五小のよさの1つです。



さて、4月15日は、本校の開校記念日でした。13日の全校朝会では、70周年記念誌を紹介し、長い歴史があること、その歴史を一年かけて少しずつ話していくことを伝えました。校長室前に置いた記念誌を手取る子どもたちの姿、うれしく感じました。

本校の歴史について、先月号で「例えば平成30年から続くノーチャイム…」と掲載しました。後日、地域の方から『ノーチャイムは平成元年、内山校長先生の時から30年以上続いている五小のよさだよ。ウチの子どもも「子どもの時からノーチャイムだった」って言うてるよ。』とご指摘いただきました。

誤った情報をお伝えしたこと、長く五小でノーチャイムを大切にしてくられた皆様にお詫びいたします。そして、教えてくださった方に感謝いたします。また、学校だよりを大切に読んでくださっていること、五小をずっと支えてくださっている地域の温かさを改めてうれしく思いました。

先述の全校朝会では、80周年をお祝いするための航空写真を撮影すること、そのためのデザインを募集することを話しました。短い期間の応募でしたが、1年生から6年生まで、50点を超えるアイデアを出してくれました。今月末に子どもたちと行う「80周年を祝う会」の日、校庭に全校児童で描きドローンで撮影します。どんな思いを込めたイラストが描かれるのか、今から楽しみです。

開校80年を迎え、地域の方々が大切にしてきた五小の歴史や、今を過ごす子どもたちが感じている五小のよさを大切に、そしてこれらにつなげていくために、この一年過ごしていこうと強く感じた4月でした。

始まります！今年度の「開かれ」

今年度の開かれた学校づくり協議会、第1回は5月27日(水)、10:00から行います。昨年度末に行ったアンケート結果を基に『五小開かれだからできること』を考える熟議を行っていきます。

また、2月の周年行事に向けて、地域の方との情報共有の場にもしていきたいと思えます。

当日の傍聴をご希望される方は、学校までご連絡ください。

随時更新！学校ホームページ

学校ホームページでは、教育活動の様子を画像付きで配信しています。今年度の様子もいくつかアップしています。左上の画像も、ホームページに掲載している画像です。また、過去の教育活動の様子もアップしていますので、これからどんな教育活動が行われるかの参考にもしていただけたいと思います。

学校名で検索していただくか、右の二次コードからもご覧いただけます。随時アップしてまいりますので、お時間のあるときにご利用ください。



5月の生活目標

友だちを大切にしよう

生活指導部

新学期が始まって1か月がたちました。新しい学年や学級、そして新しい友達とも次第に打ち解けて、仲よく活動する姿が見られるようになってきました。今後は、校外学習や行事等で学年全体で活動することも多くなっていきます。相手のよいところをすすんで見つけて励まし合って関わりを深めてほしいと思います。友達と多く関わっていく中で、相手の気持ちを考えたり尊重した言動をとったりしているか、丁寧に自分の思いを伝えられているかを子どもたちにはたらかせていきます。

5月16日(土)には、学校公開後に、引き渡し訓練があります。お子様と一緒に緊急時の下校ルートを確認してください。